

(様式 6 号)

我湖小 17 号

令和 4 年 6 月 24 日

我孫子市教育委員会 あて

我孫子市立湖北小学校 学校運営協議会
会長 太田 悟

令和 4 年度 第 2 回学校運営協議会 会議報告書

このことについて、我孫子市学校運営協議会規則第 12 条の規定について、次のとおり報告します。

出席者氏名：太田 悟・星野 朋則・古内 新一・海老原 純子・藤井 明美・吉田 千代子・城 健夫
長田 英一・甘利 尚資・飯塚 康雄

記録者氏名：甘利 尚資

(令和 4 年 6 月 18 日実施)

主な議事	発言者	協議・発言等の概要
1. 開会	副会長	開会宣言
2. 校長挨拶	校長	時候の挨拶と学校の近況
3. 授業参観の感想		※当日は、保護者参観と合わせて実施し、委員には各学級の授業参観を事前にいただいた。
	委員 1	子どもたちは、おとなしく過ごしていた。授業がやりやすい雰囲気があった。立ち歩く児童も見られなかった。特別支援学級の児童は、難しそうな学習内容に見られたが、しっかり行っていて感心した。全体的に落ち着いて先生の話聞いていたように思う。
	委員 2	マスクによる表情の読み取りが出来ない状況であることを心配している。体育の授業では、マスクを外して活動していた。マスクを外した子どもたちの表情がとてもよかった。早くマスクのない日常にもどると良いと感じた。マスクの着用に関しては、マスクをしていることにより、会話の減少が見られるのではないかと心配である。また、マスクを外すことに抵抗を感じる風潮もある外すことが日常になってほしいと願っている。

	委員 3	<p>体育の授業では、マスクを外して実施していた。マスクを外すタイミングは子どもたちも戸惑うことが考えられるので、マスクを外す指導をお願いしたい。特別支援教育学級の子どもたちの一生懸命さに感心した。先生方も熱心に教えていた。</p>
	委員 4	<p>教科担任制を導入しているのは良いと思う。教員の指導の得手不得手で習得に偏りが出ない利点が考えられる。また、指導者の入れ替わりによる生徒指導的な役割もあるので、これからも出来るだけ導入を進めて欲しい。</p>
	校長	<p>現在、5・6年制で、理科と社会の交換授業、3・4年生で理科と体育の交換授業を実施している。働き方改革の観点からも出来るところでは実施していくようにしている。</p>
	委員 5	<p>大変落ち着いているように見えるが、本日の授業参観によるものなのかは疑問である。マスクの着用の弊害か、子どもたちの関係性が気迫になっていることが原因なのかとも考えてしまう。マスクを外せない環境下で、相手の表情を読むことができない。これらが、学力の低下につながって行かないか心配である。</p>
	校長	<p>マスクを取ることで表情が読み取れないのは事実である。コミュニケーション能力が身につけていない心配もある。今後の課題として捉えていきたい。</p>
	委員 6	<p>板書を見れば、1時間の流れが分かる。3年生の教室では、しっかり出来ていた。集中できている様子がわかった。国語の筆順やとめ、はねなどの細かい課題はあるが、教材研究がしっかりできていると感じた。特別支援教育学級は、1人1人にあった学習内容でよかった。また、空調もしっかり管理されている。</p>
	委員 7	<p>各クラスによって雰囲気異なる。掃除がしっかり出来ている学級とそうでない学級、殺風景な学級と教員の指導力と関係しているように感じる。子どもたちのコミュニケーションの取り方も変化している。向き合って話すことが苦手な児童が増えているのではないだろうか。高学年になると、小さな集団ができているところも気になる。どの教室も算数の掲示が多いようだが、算数の学力は、向上しているのか。</p>

4 質疑応答		<p>※委員の感想を伺っている中で、答えることが出来る点は、回答した。職員への指導や課題については、貴重な意見として受け止め、改善に努める。</p>
5 協議 ・150周年記念行事について	<p>校長 委員 会長</p>	<p>150周年記念行事の草案を資料にて説明</p> <p>草案をもとに役割分担や予算配分、記念行事の内容について意見交換をした。</p> <p>今回いただいた意見をもとに、創立150周年事業実行委員会を設置し準備に取りかかることを共通理解した。</p>
6 諸連絡	教頭	<p>次回、第3回は、11月18日（金）の予定であることを伝える。</p>
7 閉会	副会長	<p>閉会宣言</p>

傍聴人 0人（発言者数0名）